

# 恭賀新年



発行所  
明野駐屯地  
広報班

# 新年のご挨拶



陸上自衛隊航空学校長  
兼明野駐屯地司令  
陸将補

## 関口 勝則

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては、輝かしい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、コロナ禍で各種行事等の中止または縮小を余儀なく強いられ、皆様との交流も制約される等我慢の年でありました。一方、航空学校の各種教育等は、密を回避するため多数の教場を分散使用したりオンライン授業を活用する等、工夫しながらコロナ対策の万全を図り所望の教育を成し遂げました。同様に各部隊等も厳しい訓練を継続し、更に練度を向上させております。これらは、航空学校及び明野駐屯地の活動へのご家族のご理解と協力会等関係者各位の一方ならぬご協力・激励の賜物であり、謹んで感謝申し上げます。

さて、令和三年はどのような年になるでしょうか。従来は重装備を主体とした不透明・不確実な安全保障環境でありましたが、現在は軍事と非軍事の境界を曖昧にしたハイブリット戦、更には宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域が加わり、より複雑化した様相を呈しております。我々は如何なる情勢にあらうとも、相手国の企図を挫くために常に抑止力を高めておかなければなりません。また、近年の自然災害は予断を許さず、駐屯地の各部隊等は厳格な待機によりいつでも即応できる態勢を保持しております。

新型コロナウイルスの推移が不透明な中にあっても、防衛や災害等の任務は待つてはくれません。これまで以上の堅固な使命感と強い責任感により、皆様から信頼される活力ある駐屯地を目指すとともに、より強靱な部隊・隊員となるよう一層の精進努力を実施して参る所存であります。

皆様にとって本年が飛躍の年となりますよう祈念申し上げます、年頭のご挨拶と致します。

# 授 換 頭 年 長 隊 部 屯 駐



飛行実験隊長  
1等陸佐  
**横山 純一**

新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとって輝かしい一年になることを祈念申し上げます。

飛行実験隊は、今年、創隊20周年を迎え、新たな幕開けに向けた一歩を踏み出す節目の年であるとともに、陸上自衛隊の主力ヘリであるUH-12並びに自衛隊初のチルトローター機となるV-22の試験を完遂する年でもあります。隊員一丸となって「先駆躍進、部隊のために」をスローガンとして、航空機等の充実・近代化に向け、全力で取り組み、協力を賜りますようお願い申し上げます。



第5対戦車ヘリコプター隊長  
2等陸佐  
**永岡 健義**

新年明けましておめでとうございます。明野駐屯地及び協力団体の皆様におかれましては、素晴らしい新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

第5対戦車ヘリコプター隊は、広大な地域の防衛警備を担任する中部方面隊の唯一のヘリコプター火力を発揮できる部隊として、いろいろな任務を与えられても完遂できるような日々精進しております。

昨年は中部方面航空隊長検閲において、部隊として任務完遂できるレベルにあるとの評価を受けるとともに、ヘリコプター射撃、南海レスキュー等、各種訓練に取り組み、練度の向上を図って参りました。



第10飛行隊長  
2等陸佐  
**新岡 賢嗣**

明けましておめでとうございます。コロナの脅威が続く中ではありますが、皆様におかれましては輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

第10飛行隊は、駐屯地のみならず、皆様の暖かい支援・協力を頂き、令和2年10月27日に航空無事故2万日を達成することができました。部隊として、これまで培ってきた伝統を継承しつつ、更なる強靱な部隊となれるよう育成に取り組み、本年もコロナに対して、適切に対応しつつ、各種任務に即応し、安全かつ確実に完遂し得るよう日々精進いたします。



中部方面管制気象隊長  
第1派遣隊長  
3等陸佐  
**川上 義弘**

新年明けましておめでとうございます。明野駐屯地の皆様には、幸多き新春をお迎えることとお喜び申し上げます。

コロナ禍の影響により駐屯地協力団体等の皆様方には挨拶が遅れて申し訳ありません。昨年3月16日付で第1派遣隊長に就任しました川上3佐です。宜しくお願い致します。

さて第1派遣隊は中部方面隊唯一の「通信・管制・気象・航法」という、全ての管制気象業務を実施している部隊としての自覚と誇りをもち、日々航空安全に寄与すべく特能力の向上に努めている所であり、また有事の際や、昨今増加している大規模災害等に際し、何時如何なる場合でも任務を完遂できるよう、野行行動能力の向上及び即応態勢の維持に努めております。



第306基地通信中隊  
明野派遣隊長  
2等陸尉  
**南木 篤**

明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはコロナ禍に負けず健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

私ども基地通信隊も適切な感染対策を取りながら日々の業務にまい進しております。また、我々は昨年同様、今のサイバー攻撃等様々な任務に即応するため部隊の変革期にあります。どうか今後も変わらぬご支援賜りますようよろしく申し上げます。



第107全般支援大隊  
明野派遣隊長  
2等陸尉  
**三矢 祐介**

明けましておめでとうございます。明野駐屯地の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

第107全般支援大隊整備中隊明野派遣隊は、明野駐屯地に唯一常駐する野整備部隊として、航空学校をはじめ被支援部隊に対して積極支援に努めるとともに、日々技能を錬磨して被支援部隊の任務達成に寄与できるように努力していく所存であり、また、本年も引き続き温かいご支援をお願ひして新年の挨拶とさせていただきます。



陸上自衛隊  
航空学校  
最先任上級曹長  
准陸尉  
**松崎 俊喜**

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、陸上自衛隊は、昨年来からの新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、全隊員が「新しい生活様式」の実践に努めているところであり、このような時期に勤務する我々は、航空学校長の統率方針でもある「使命の完遂」を念頭にコロナ禍においても、各種任務・教育訓練を確実に実施し、練度の維持・向上に努めていかなるかはなりません。

いつ終息するかわからない現状ではありますが、感染症対策を引き続き十分に講じて、隊員一人一人が「少しでも上を目指せ、一丸となれ」の気概を堅持して、コロナに打ち勝って乗り越えていきたいと思います。



最後になりましたが、皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

五年生まれ

昭和36年生



総務部 行(二) 4  
鈴木 富雄

健康に留意し、公私共に充実した年をしたいと思います。



整備部 行(一) 3  
山川 典男

あつという間に、5度目の年男を迎えることとなりました。人生の節目の年を、有意義に過ごしたいと思えます。

昭和48年生



総務部 2等陸佐  
中西 有路

「人間五十年、下天の内をくらぶれば、夢幻の如くなり」



総務部 3等陸佐  
友安 寛人

年男として心機一転、生まれ変わった気持ちで頑張ります。



総務部 陸曹長  
清水 正人

今年はコロナが終息して、曹友会活動が出来ることを願っています。

新年の抱負



総務部 陸曹長  
久保 光俊

これからも、牛のようにとっしりと腰をすえて仕事と私事をのんびり頑張ります。



総務部 2等陸曹  
岡田 卓巳

何事に対しても感謝の気持ちを忘れず、前向きに取り組みます。



総務部 行(一) 4  
前嶋 正和

健康のため10kg減量します。



総務部 行(二) 3  
原 克也

牛のように一歩一歩確実に、力強く進んで行きたいと思えます。



整備部 准陸尉  
中尾 大紀

モーこんな年齢になったんだと感じますが今年も猛牛のように前に突き進んでいきたいと思えます。



整備部 1等陸曹  
相羽 雄一

歩みは着実に力強く、本気を出せば迅速に駆け抜ける牛となるべく精進していきます。



整備部 行(一) 4  
石崎 晋也

公私ともに充実した1年が過ぎるように邁進します。



整備部 行(一) 3  
林 剛史

一歩ずつゆっくりでも着実に努力を重ねる年にしたいと思います。



教導隊 陸曹長  
中本 義則

健康第一でがんばります。



教導隊 1等陸曹  
加藤 昌彦

体調管理に気を付けながら、職務に邁進します。



教導隊 1等陸曹  
武澤 俊博

体力・気力の充実



教導隊 1等陸曹  
川村 和也

皆様のご指導とご支援に感謝し、今年も新たな気持ちで頑張ります。



5対戦 2等陸尉  
田中 資招

牛(丑)のように誠実かつ粘り強く物事に取り組み、今年1年が心身ともに健康で、縁起の良い年になれるよう精進します。



5対戦 1等陸曹  
生島 武

自衛隊生活もあと7年になりました。常に楽しみをみつけながら全集中の呼吸で頑張っていきたいと思えます。



10飛隊 陸曹長  
田部 広充

自衛隊生活最後の年男ですが、体力・気力は若い隊員に負けないよう頑張ります。



管気1派 陸曹長  
大崎 忠志

何事にも、感謝を忘れず前向きに頑張ります。



全支隊 陸曹長  
古川 幸尚

今年も一歩一歩を大切に精進して参ります。

昭和60年生



総務部 行(一) 3  
大久保 秀紀

自分の立ち位置を認識し、常に少し上を目指し続ける。



総務部 2等陸曹  
中山 智司

先を考え計画的に、プラスになるよう行動する。



総務部 3等陸曹  
宮本 誠士

今年は何年以上に運動、食事、睡眠に気を配り、体年齢を若返らすべく頑張ります。健康第一！



整備部 1等陸尉  
久保谷 文昭

公私ともに充実した一年が過ぎるよう、健康増進と自学研鑽に励みます。



第1教育部 3等陸佐  
池島 章史

陸上航空のため粉骨碎身職務にまい進します。



第1教育部 1等陸尉  
中神 庸太

今年も体力検定満点取ります。



第1教育部 1等陸尉  
近藤 和海

訓練評価業務を通じて、部隊の練度向上に寄与できるような努力をします。



2教部 1等陸尉  
新玉 親千緒

日々、向上心を忘れず健康管理にも留意しながら学生教育に邁進します。



教導隊 2等陸曹  
西村 仁志

一歩一歩確実に日々精進していきます。



5対戦 3等陸尉  
佐井 祐行

牛のように何事にも動かない心もって頑張ります。



5対戦 1等陸曹  
小林 広尚

部隊のため、挑戦する人のために全力を尽くします。



5対戦 2等陸曹  
山口 真

心身共に健康第一！しっかりと鍛えながら今年も頑張ります。



5対戦 3等陸曹  
平石 孝起

任された仕事により一層の責任感を持って取り組みます。



5対戦 3等陸曹  
金子 哲師

何事にも猛牛のよう一直線にチャレンジしていきます。



10飛隊 1等陸尉  
今村 謙太

今年モーよろしくお願ひします。



10飛隊 3等陸曹  
中山 博之

仕事は猪突猛進、休日は家族サーブに全集中したいと思えます。



管気1派 2等陸曹  
藤谷 美月

健康第一



管気1派 2等陸曹  
田中 政好

何事もよく考えて行動する。

平成9年生

総務部  
行(一) 1  
松元 尚樹

パルク・デ・プラン  
スに行きたいので  
お金を貯める。(※  
コロナ収束したら)

整備部  
3等陸曹  
大芝 貴博

A5ランクの松阪  
牛のようなハリのあ  
る一年となるように  
日々努力を惜しまず  
頑張ります。

教導隊  
3等陸曹  
羽田 智史

元気はつらつと  
日々を過ごしていく。

教導隊  
1等陸士  
服部 明日香

先輩方のように  
一生懸命、日々前  
進していきます。

5対戦  
3等陸尉  
西村 湧征

令和3年は入校の  
年になります。牛  
も千里、馬も千里の  
気持ちでやっていき  
ます。

5対戦  
1等陸曹  
石走 健志郎

立派な大人として認  
められるように牛乳  
いっぱい飲みます！

5対戦  
3等陸曹  
中川 浩登

一分一秒を大切に  
し、悔いを残さない  
よう精一杯頑張りに  
ます。

5対戦  
3等陸曹  
徳永 剣

仕事もプライベート  
も充実できるよう  
に何事も全力で取り  
組めます。

5対戦  
陸士長  
藤原 巧一

年男兼本厄なので、  
調子に乗らず、無難  
に生きていきます。

5対戦  
陸士長  
吉村 優花

初めての先輩の模範  
になる陸士になれるよ  
う積極的な行動を心か  
けていきます。

5対戦  
陸士長  
久我 晴華

楽しく充実した1  
年になるように精一  
杯頑張ります。

5対戦  
1等陸士  
新垣 あかね

笑顔を忘れず、人  
との繋がりを大切に  
頑張ります。

10飛隊  
3等陸曹  
佐々木 大成

全集中、丑の呼吸、  
壱の型、猪突猛進！

10飛隊  
1等陸士  
東 優花

元気！

管制氣象隊の一員  
として、部隊の戦力  
強化に努めたい。

管制氣象隊の一員  
として、部隊の戦力  
強化に努めたい。

令和三年 安全祈願

航空学校は、令和3年1月8日年頭の安全祈願行事を行いました。  
航空学校長及び各部室隊長等は、新年の抱負を語った後、マスクを着用し  
ただるまに目入れをして今年1年の安全を祈願するとともに事故絶無を誓い  
ました。



だるまもマスクを  
着用しました。



駐屯地追悼式 中部方面総監視察 駐屯地記念行事



令和2年10月10日、明野駐屯地で令和2年度明野駐屯地追悼式が降りしきる雨中、厳粛に執り行われました。

追悼式には、殉職隊員遺族、明野忠魂塔顕彰会をはじめ、駐屯地所属隊員が参列し、御霊への拝礼黙祷の後、航空学校長兼ねて明野駐屯地司令、関口陸将補及び明野忠魂塔顕彰会会長 梶原久生会長の追悼の辞、献花、第10音楽隊の追悼演奏、最後に儀じよう隊の弔銃により、式は厳しやかに執り行われ、国家防衛のために殉職者された英魂に敬意と追悼の意を表しました。



追悼の辞



追悼演奏



献花



弔銃



訓示



懇談



管制塔



10飛隊



5対戦ヘリ隊

明野駐屯地は、令和2年10月16日、中部方面総監視野澤陸将の部隊視察を受察しました。

総監は、駐屯地司令をはじめ各駐屯部隊長の出迎えを受けた後、忠魂塔に献花をされ、じ後、幹部挨拶、状況報告に引き続き施設実視をされました。

施設実視では、管制塔における、中部方面管制気象隊第1派遣隊による駐屯地の全景・特性、管制業務の報告、第10飛行隊及び第5対戦車ヘリコプター隊の現況確認、飛行実験隊における現在開発実験中のXUH-2の視察、航空学校が保有するフライトシミュレータの各種機能及びその有用性を確認するなど駐屯地をくまなく視察されました。

その後方面総監は、明桜館において方面隷下部隊に対する訓示を行い隊員を激励されました。

最後に、駐屯地司令、方面隷下部隊長との懇談を行い、視察は終了しました。



・ご協力を頂いている方々に対する感謝状の贈呈などの行事を粛々と行いました。

次回こそはコロナ禍が収束し、「航空祭」という形でより多くの皆様と一緒に祝いできるように、明野駐屯地隊員一同、心より祈念しております。

令和2年11月28日に明野駐屯地開設65周年・航空学校創立68周年の記念行事を実施しました。

今年度はコロナ禍のため、例年と異なり一般開放はせず、部内等の関係者のみで行いました。行事内容も昨年度と比べて大幅に縮小し、明野駐屯地に所在する各部隊等の観閲部隊が整列する記念式典、中部方面音楽隊による音楽演奏、編隊飛行等の他、平素から明野駐屯地にご支援



感謝状の贈呈



式辞



編隊飛行

# 予備自衛官招集訓練 第5対戦車ヘリコプター隊



隊旗授与式



射撃予習



救急法



警備訓練

第5対戦車ヘリコプター隊は、令和2年11月6日～10日までの間、28名に対し、予備自衛官招集訓練を実施して、予備自衛官として必要な資質の涵養及び知識、技能を維持向上させました。訓練においては射撃検定を実施するとともに、野外衛生、救急法、特殊武器防護、警備訓練及び広帯域多目的無線機の取扱・操作等について教育し概要を習得させました。

訓練を終えた予備自衛官からは「新型コロナウイルス感染症予防対策が図られており、不安な訓練に参加できた。」「警備訓練については、駐屯地警備だけでなく、護身にも活かせる内容で充実した訓練だった。」「等の所見をいただきました。」



特殊武器防護



通信訓練

# 師団訓練検閲 第10飛行隊



緊急患者空輸

第10飛行隊は、令和2年11月15日から11月21日までの間、琵琶湖を眼下に望む練武の地、あいはら野演習場において、人員69名(管制気象隊支援4名を含む)、航空機4機、車両17両で師団訓練検閲を受閲しました。訓練間、飛行隊長要望事項である「為すべきことを為せ」を隊員一人一人が強い責任感を持って着実に具現し、戦況の推移に応じた各種戦闘支援等を実施し、師団の任務達成に寄与しました。また、敵の航空攻撃により被害を受けた航空機の野外整備を速やかに完了させるとともに、敵の特殊武器攻撃に適切に対処し、展開地を維持・運営し、継続的な航空機の運用に資する態勢を維持しました。

本受閲において、通信班の先任陸士長である橋田士長が、間断のない通信確保に寄与するとともに後輩隊員の模範となった功績により、師団長より優秀隊員として褒章されました。



除染組の行動



航空機の野外整備



鈴木師団長

優秀隊員として褒章された橋田士長

# 中部方面総監検閲 第306基地通信中队 明野派遣隊



通信所歩哨

第306基地通信中队明野派遣隊は令和2年11月15日から19日までの間、中部方面直轄部隊総監検閲を受閲しました。

派遣隊の任務は、平素有事を問わず、常続不断のシステム通信を維持し続けることであり、隊員一人一人が信念を持って事に臨むとともに、検閲に向け積み上げた練度を遺憾なく発揮し、任務を完遂しました。

付与された状況は、システム通信障害のみならず、不審者等対処や昨今話題のサイバー攻撃等広範にわたり、応用力が試される訓練検閲でしたが、今回の成果を資とし、「ユルザーニーズへの的確な対応」を胸にこれからも日々、練磨向上を目指していく所存です。



通信所周辺の動哨

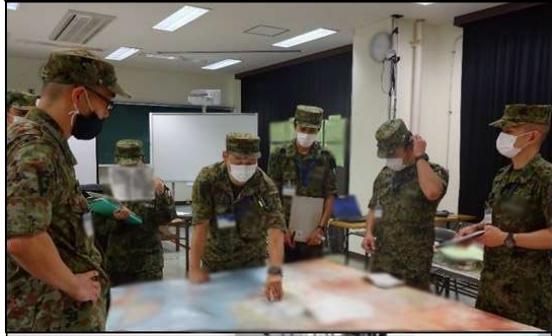


不審者捕獲訓練

# 部隊紹介

## 航空学校 第1教育部

### F O C / A O C 合同兵棋演習の様子



航空学校第1教育部は、主に陸上自衛隊航空科職種幹部の運用教育を担当するとともに、全国に存在する航空科部隊に対して職種専門的な見地から横断的に主要な実動訓練の評価支援を実施しています。教育においては年に80課程等、11コースを担当し、「真に戦える陸上航空」を担う強靱な航空戦士を育成するため、現在及び将来予測される厳しい任務を見据えて運用教育の更なる充実及び教官自らの能力向上に日夜励んでいます。

訓練評価支援については各方面隊の航空科部隊の訓練管理状況等を把握するとともに、航空科職種合同訓練等の場において訓練評価支援を実施し、その成果等をふまえ「航空科部隊訓練及び評価の参考」を更新しています。



獅子ヶ岳登山走の様子



BOC総合訓練の様子

# 真珠抄

## 『三密』

三密というと、コロナ感染症拡散防止の対応策として、皆さんご承知だと思えますが、実は空海が開いた真言宗をはじめとする密教の教えを表している言葉として古来より存在しているのです。

この三密は、「身密（しんみつ）・口密（くみつ）・意密（いみつ）」の三つの密を表したものであり、生命は身・口・意の三つの要素から、構成されているという考え方に基づいているものです。

三密の教えを踏まえた、我々の日常生活においても実践できるものを簡単に紹介したいと思えます。

- 身密は身体・行動を整えるものであり、自分の行動を見直し、大事なものを見極める。
- みんなの命を守る行動を取る。
- できる範囲で体を動かす。
- 手を洗い、身を清める。
- 自分勝手な行動は慎む。
- ◎ 口密は言葉・発言を整えるものであり、自分の言動を見直し、正す。
- ありがたうと感謝の気持ちをお口に出す。
- うがいをしっかりと行い、口を清める。
- ◎ 自分のことを棚に上げ、人の悪口を言わない。人の揚げ足を取らない。
- 意密は心・考えを整えるものであり、自分の心の揺れ動きを観察する。
- 心をありのままに見て、自分に気づく。
- 自分だけでなく他者に気配りをする。
- 今できる範囲で自分がリラックスできること、心安らぐことをやってみる。

こうして見ると、何となく気持ちが澄み渡ってくるような気がしませんか。煩惱に振り回されることなく、日々このような心掛けを持って、生きていきたいものです。

(第5対戦車ヘリコプター隊長 永岡2佐)

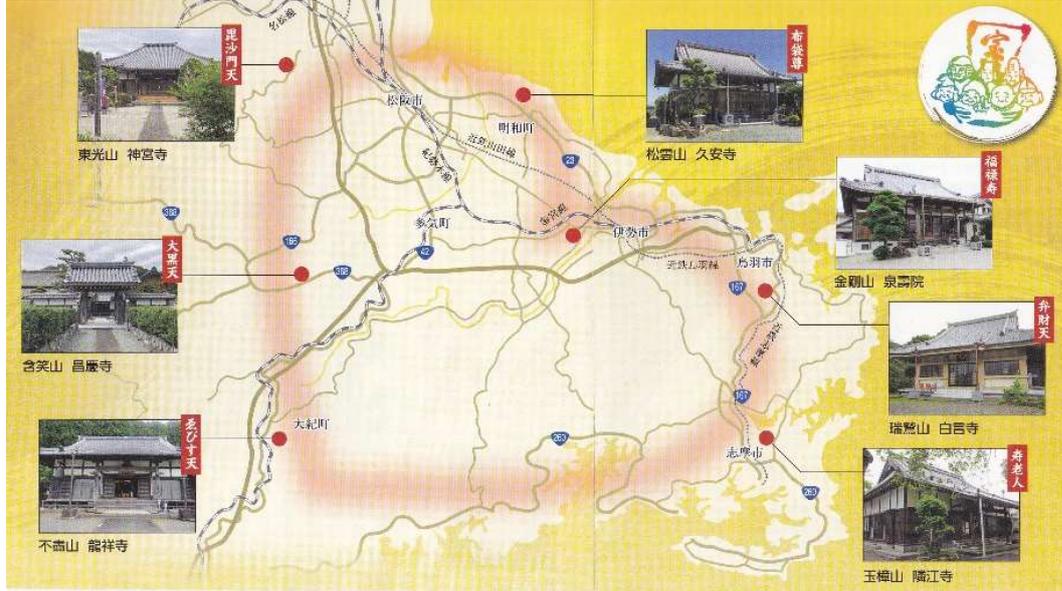
# 伊勢の

## 知識

### 勢州七福神めぐり

このコーナーでは知っているようであまり知らない伊勢の人・物・事・場所、そして自然を紹介します。

大黒天・毘沙門天・多比す天・寿老人・福祿寿・弁財天・布袋尊。これら七柱の福徳の神様は【七福神】と総称されます。参拝すると、さまざまな「福」を授かるという七福神信仰は、室町時代末期ごろから広まったと伝わります。今回は、県内中勢地域で行われている「勢州七福神めぐり」をご紹介します。



地図上の各霊場を結ぶとハート形になるため、右回りに回るとカッパル・夫婦円満、左回りすれば、良縁祈願・恋愛成就がかなうとされています。この春、個性豊かな「福神さま」たちに会いに行つてはいかがでしょうかでしょう。

七寺の所在地（伊勢出発の右回り順）

- ①福祿寺 泉寿院（伊勢市）
- ②弁財天 白言寺（鳥羽市）
- ③寿老人 隣江寺（志摩氏）
- ④多比す天 龍祥寺（大紀町）
- ⑤大黒天 昌慶寺（多気町）
- ⑥毘沙門天 神宮寺（松阪市）
- ⑦布袋尊 久安寺（明和町）

※ 各札所の参拝時間は、9時から16時30分となっております。また、時間内であっても、檀務・法事などで対応できない場合があります。必ず事前に到着日時・人数などの連絡をお願いします。

【参考：観光パンフレット】

## 栄光の紹介

航空無事故飛行3000時間  
第2教育部隊 森川1尉



「日々周囲の方々に感謝しつつ引き続き航空安全確保に尽力します。」

車両無事故走行5万キロ  
第5対戦車ヘリコプター隊 田松2曹



「次は10万キロ目指して精進します。」

車両無事故走行2万キロ  
第5対戦車ヘリコプター隊 入野3曹



「引き続き、安全運行・防衛運転に努めます。」

車両無事故走行2万キロ  
第5対戦車ヘリコプター隊 長尾2曹



「無事故走行を継続する為、安全運転に努めます。」

航空隊長検閲優秀隊員  
第5対戦車ヘリコプター隊 山田2尉



「引き続き安心・安全なFARP地域の提供に努めてまいります。」

航空隊長検閲優秀隊員  
第5対戦車ヘリコプター隊 野澤1曹



「皆様のご指導とご支援に感謝しつつ、引き続き精進したいと思います。」

航空隊長検閲優秀隊員  
第5対戦車ヘリコプター隊 山口2曹



「今後も航空機の早期可動に努め、任務達成に寄与していきます。」

航空隊長検閲優秀隊員  
第5対戦車ヘリコプター隊 重政士長



「このような賞を頂いたのも、部隊の皆様のご指導のおかげです。今後も精進します。」

航空隊長検閲優秀隊員  
第5対戦車ヘリコプター隊 徳永1尉



「皆様のご指導とご支援に感謝しつつ、引き続き業務に邁進します。」

師団検閲優秀隊員  
第10飛行隊 橋田士長



「飛行隊の方々に感謝しつつ引き続き、後輩隊員の模範となるよう、自覚を持って行動します。」